

福島第一国際廃炉フォーラムに共同参加

2019年8月4日(日)
セリングビジョン株式会社

当社は本日、株式会社日本遮蔽技研(福島県郡山市)と共同で原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)主催の第4回福島第一廃炉国際フォーラムに参加し、水中/水上ロボット等の実機展示をいたしました。日本遮蔽技研の開発した各種ロボットを当社はマーケティング、販売の役割を演じております。同社平山様と弊社岡部は磯崎仁彦経済産業副大臣にご説明したりNDFや原子力規制庁、東京電力グループ会社、そして英国、仏国、米国など各国からの専門家のご質問にお答えするなど有識者にご関心を持っていただき幸いでした。これら福島県発のロボット技術が福島第一原子力発電所を始め全国の廃炉に、福島発ロボットとしてお役にたてればありがたく思います。

フォーラムは、当社が加入する富岡町商工会の富岡町文化交流センター 学びの森(福島県富岡町)で開催されました。

「狭隘部分を探索する水中ロボット」と「カメラを駆使したアナログメーターのデジタル変換装置」の実機展示をしました。ポスターは下記の通りです。

なお夕方のホテル蓬人館富岡での懇親会では出展者もご招待いただき、主催者や経済産業省の皆様方を始め、富岡町宮本皓一町長からも激励をいただき光栄でした。

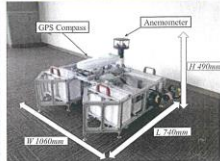
日本遮蔽技研のシステム

- 弊社ではお客様のご要望にあわせ1台からでも製品開発し、ご提供させていただいております。
- 特殊な用途に対応するロボットや人工知能の開発も進めております。

水中狭路探査用
遠隔操作機器システム



水上用自動航行ロボット
STRIDER



獣害対策用
画像認識AIシステム



  **セリングビジョン株式会社** www.sg-vn.com

企画設計製造 株式会社日本遮蔽技研 

Made in Fukushima Robotics & AI Systems Presented by Japan Shield Technical Research Co.,Ltd Selling Vision Corporation

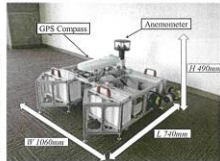
- Met each corporate request ,Developed & Supplied even single unit just in time !
- Took advantage of robotics & AI applications for special industrial uses!

Please contact us for your problem solving.

Underwater narrow path
search robot



Aquatic on the water
running robot



For beast harm
countermeasure :
Image recognition AI system



Marketing & Communications :
Selling Vision Corporation(Fukushima's Tomioka town chamber of commerce corporate member)

Planning & Development & Production:
Japan Shield Technical Research Co.,Ltd. (Fukushima born high tech Venture) 

画像認識A.I.計測機器表示盤読取記録システム

Eye-Co.TM the Eye of Cognitive system

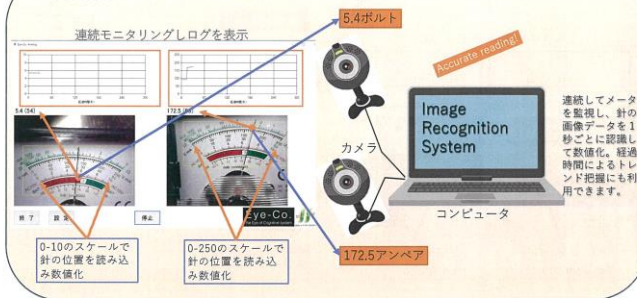


実用新案出願済

針式のアナログメーターも読み取ることが可能！

- アナログのメーターも、工場やプラントなどでは多数使用されており、スタンダードな稼働している装置も多数存在します。それらの装置は、測定器の表示ディスプレイを、人が目視で確認し、記録用紙に筆記し、PCにデータ入力して記録を管理しています。
- 当システムは、PCと接続する方法がないアナログメーターでも、測定器が表示する針の示す値を、PCに接続されたカメラで撮影し、画像認識A.I.を通して、デジタル化されたデータに変換し、記録、保存し管理することができます。
- 針式のアナログメーターは、熟練者や初心者で読み値が微妙に異なる場合があります。Eye-co.はいったんセットすると読み値に差異が生じません。
- 業務管理者の負担を軽減するとともに、データの利用が可能となります。①人口減少社会に向けた省力化、②機器の入替や設置で生じる経営者の負担軽減、③合理的なエビデンスの作成というトリプルメリットを実現します。

利用例 アナログメーターのオンライン化ユニット



マーケティング
・販売



セリングビジョン株式会社 www.sg-vn.com



画像認識システム開発
株式会社日本遮蔽技研



カメラシステム開発
合同会社アドシステム

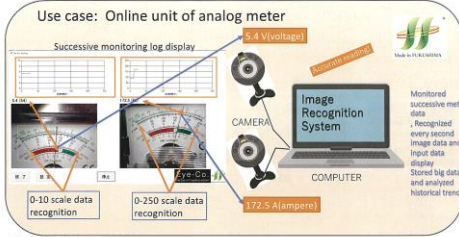
Made in Fukushima
Image Recognition System of
AI display meter reading

Presented by
Japan Shield Technical Research Co.,Ltd
ADSYSTEM Ltd.
Selling Vision Corporation
Please contact us for your problem solving.

Eye-Co.™ the Eye of Cognitive system

Analog meter reading converted to digital data! Utility model filed

- Many analog meters are still in use in factories and plants. Some equipment are operated standalone. In those cases, people visually read a display of the meter and write down its measured data on a piece of paper and then input such value into a PC.
- The Eye of Cognitive System takes a picture of an analog meter, even if disconnected to a PC, by a camera connected with a PC where an AI technology recognizes images and then converts them into digital data to be recorded and stored.
- While analog meter reading value varies depending on people(mastered or beginners) with their skill levels, the Eye of Cognitive System provides the fixed accurate values no matter how, once it is set up.
- The Eye of Cognitive System reduces working hours of maintenance administration in charge and allows them to use those fixed accurate data. The system provides the following 3 merits;
 - (1) Eliminated labor force under depopulation society
 - (2) Reduced additional expenses for replacing equipment in factories and plants.
 - (3) Automate the creation of rational evidence.



<Marketing & Communications >

Selling Vision Corporation

(Fukushima's Tomioka town chamber of commerce corporate member)

<Planning & Development & production>

Japan Shield Technical Research Co.,Ltd. (Fukushima born high tech Venture)

<Camera System Development>

ADSYSTEM Ltd.(IAEA partner company)



(実機とポスターを展示した会場)



(磯崎仁彦経済産業副大臣にご挨拶)



下記は、主催者のホームページのご案内抜粋です。

原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)主催

第4回福島第一廃炉国際フォーラムについて

福島第一原子力発電所の廃炉を着実に進めていくためには、国内外に対して正確性と透明性をもった適時適切な情報発信に努めるとともに、地元住民の皆様との丁寧なコミュニケーションの継続が重要であり、対話を重ねることによって相互の共通理解を得る必要があります。併せて国内外の専門家が廃炉の最新の進捗、技術的成果を広く共有するため、第1回～第3回に引き続き、第4回福島第一廃炉国際フォーラムを開催します。

開催概要

名称	第4回福島第一廃炉国際フォーラム
日程・場所	2019年8月4日(日) 富岡町文化交流センター 学びの森(福島県富岡町) 2019年8月5日(月) いわき芸術文化交流館アリオス(福島県いわき市)
言語	日本語・英語
主催	原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)

協力機関

日本原子力研究開発機構
(JAEA)、国際廃炉研究開発
機構(IRID)、駐日英国大使
館、駐日仏国大使館、駐日
米国大使館、東京電力ホー
ルディングス(TEPCO)

後援機関

内閣府、復興庁、外務省、財
務省、文部科学省、厚生労
働省、農林水産省、経済産
業省、国土交通省、環境省、
福島県、富岡町、いわき市、
田村市、南相馬市、川俣町、
広野町、楢葉町、川内村、大
熊町、双葉町、浪江町、葛尾
村、飯館村、福島大学、福島
工業高等専門学校、福島民
報社、福島民友新聞社、日
本原子力学会、日本原子力
産業協会

組織委員 (2019年7月) アルファベット順

フランス原子力・代替エネル
ギー庁 長官付技術顧問
V. ゴルグ

技術研究組合 国際廃炉研
究開発機構 理事長
石橋 英雄

国立大学法人 福島大学
副学長
伊藤 宏

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 理事長
児玉 敏雄

原子力発電環境整備機構
理事長(委員長)
近藤 駿介

経済協力開発機構 原子力機関 事務局長
W. D. マグウッド IV

一般社団法人 日本原子力学会 会長
岡嶋 成晃

東京大学 教授
岡本 孝司

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー プレジデント
小野 明

英国原子力廃止措置機関
総裁
D.ピーティー

一般社団法人 日本原子力産業協会 理事長
高橋 明男

福島県原子力対策監
角山 茂章

ケンブリッジ大学 工学部
客員教授
M.ウェイトマン

米国エネルギー省科学担当
次官付環境管理担当シニア
アドバイザー
W. I. ホワイト

独立行政法人国立高等専門
学校機構 福島工業高等専
門学校 校長
山下 治
